

CASBEE® 広島

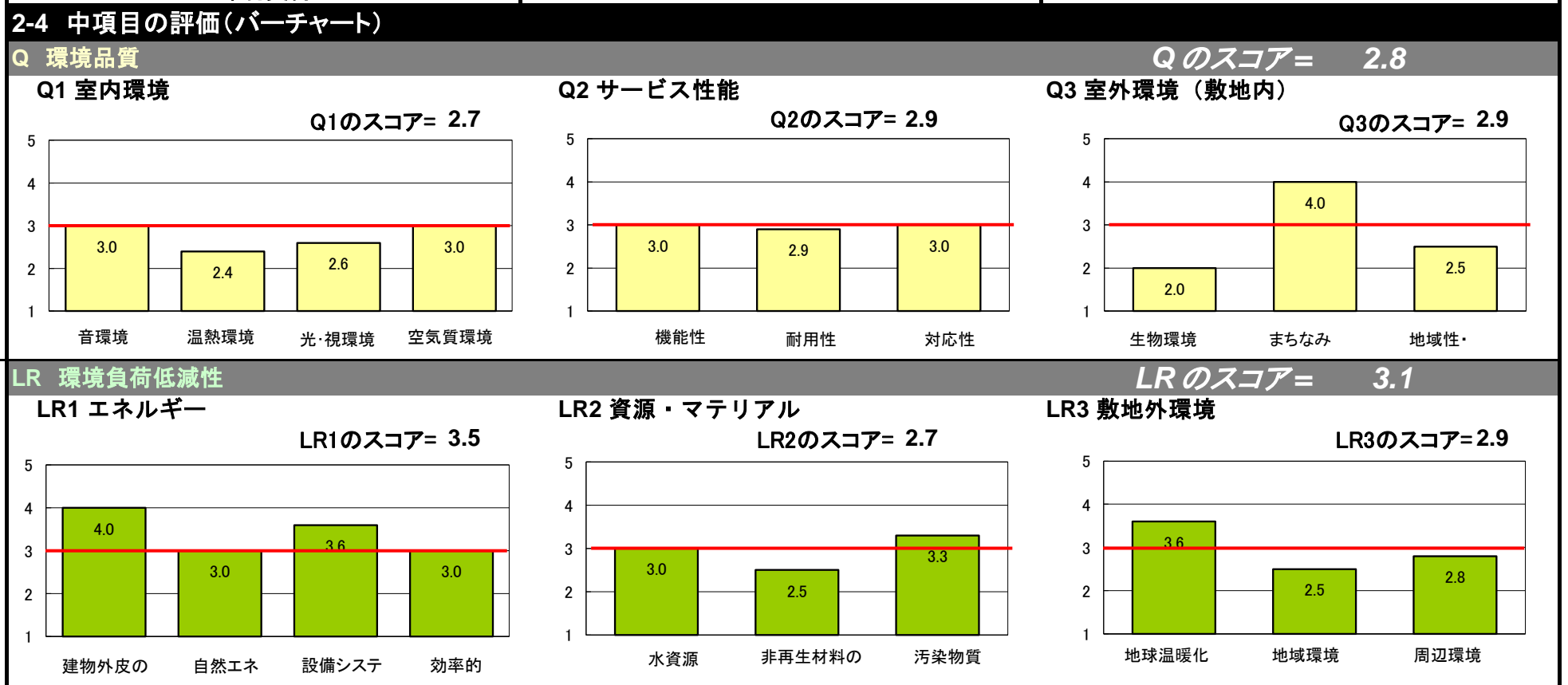
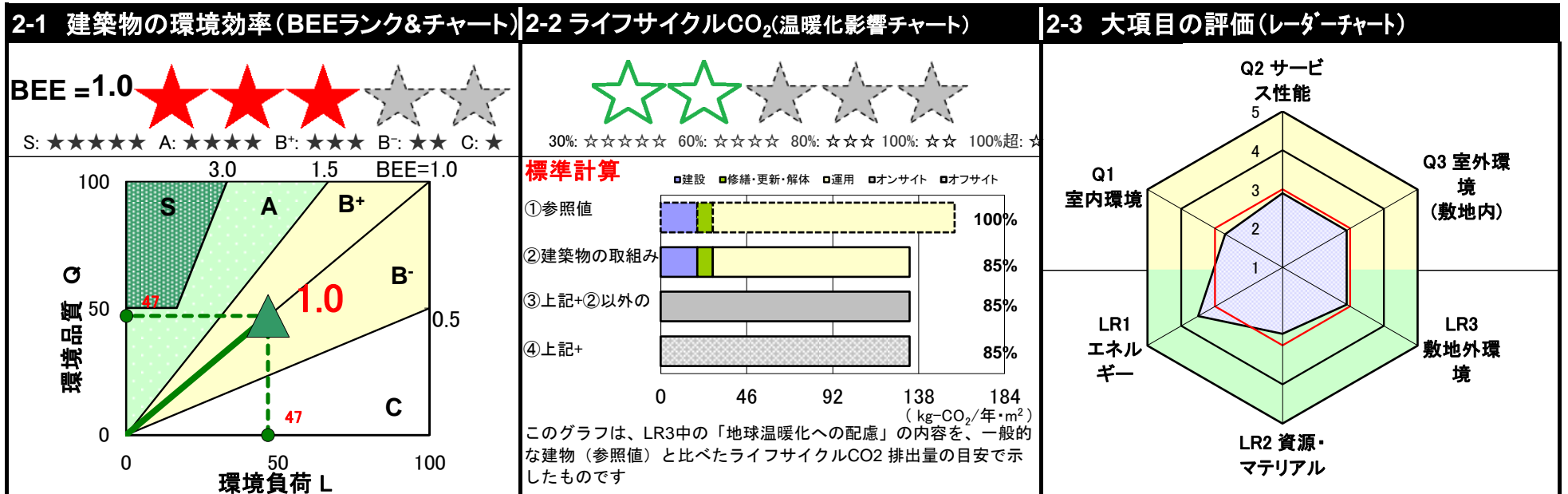
■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)宇品東プロジェクト 新築工事	階数	地上13F
建設地	広島県広島市南区宇品東6丁目865	構造	RC造
用途地域	第二種住居地域、準防火地域	平均居住人員	417 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年1月 予定	評価の実施日	2017年6月1日
敷地面積	3,887 m ²	作成者	勝木慎一
建築面積	1,152 m ²	確認日	2017年6月7日
延床面積	8,558 m ²	確認者	勝木慎一

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.0

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.2	スコア = 2.0	スコア = 3.1
<p>設計の計画上特段に配慮した事項</p> <p>複層ガラスの採用や断熱材の施工により負荷軽減を図った。// 複層ガラスの採用や断熱材の施工により負荷軽減を図った。/// 建設時の排出を考慮した。</p>	<p>設計の計画上特段に配慮した事項</p> <p>/</p>	<p>設計の計画上特段に配慮した事項</p> <p>/ 設備ピットを設け、躯体を傷つけることなく更新できるようにした。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される